

ラピッド引火点試験器 (迅速平衡密閉法)

Cat. No. 230-D



本器は JIS K2265-2、ASTM D3278、D3828 の規格に準拠した迅速平衡密閉法の引火点試験器です。一定温度に保った試料容器の中にシリンジで規定量の試料を注入し試料温度が容器温度と一致する頃合い(タイマーで知らせます)で試験炎を容器内にのぞかせます。引火の判定は引火検知器(標準装備)が行い、引火したらランプが点灯します。ラピッド引火点試験器は少試料で手軽に引火点測定ができるのが特徴で消防法の危険物の判定器として採用されています。

仕様

関連規格	JIS K2265-2、ASTM D3278、D3828
測定範囲	室温～300℃
温度設定	デジタル設定
温度制御	PID 制御 (デジタル指示調節計)
温度検出器	白金抵抗測温体 (Pt100Ω)
温度精度	±0.2℃
ヒーター	200W
タイマー	0～5分 任意設定、アラーム付
引火検知器	K 熱電対
試料必要量	2mL (100℃以下)、4mL (100～300℃)
適応ガス	都市ガス、プロパンガス
電源	AC100V 3A 50/60Hz
寸法	巾 1920× 奥行 436× 高さ 322mm
重量	約 8.2kg

付属品

試料注入用シリンジ 5mL	1個
カプラー (ガスホース用)	1個
ガスホース	1本

オプション

温度計 0～110℃ 目量 1℃
温度計 100～300℃ 目量 1℃
シリンジ 2mL

クリーブランド開放式引火点試験器

Cat. No. 220-ER



本器は JIS K2265-4、ASTM D92/ISO 2592 の規格に準拠した電気加熱式 (電圧調節器付) の引火点試験器です。石油アスファルト、各種潤滑油、流動パラフィン、石油ワックス、切削油剤、熱処理油、エアフィルター油、さび止め油など引火点が 80℃以上の測定に用いられます。試料をヒーターの電圧調節により規定温度勾配で加熱し、規定温度上昇毎に試験炎をカップ上に巡回させ、気化した蒸気に引火したときの温度を読み取ります。

仕様

関連規格	JIS K2265-4、ASTM D92、ISO 2592
測定範囲	50～400℃
温度制御	電圧調節器による
ヒーター	1kW
試料必要量	約 80mL
適応ガス	都市ガス又はプロパンガス (指定による)
電源	AC100V 10A 50/60Hz
寸法	巾 300× 奥行 210× 高さ 520mm
重量	約 7kg

付属品

テストカップ	1個
温度計 (COC-32)	1本